

令和6年度新潟大学農学部学校推薦型選抜
流域環境学プログラム

小論文課題

流域環境学プログラムでは、「河川上流の森林地帯から中山間地を経て下流の平野部に至る流域を対象とし、地域の自然環境と調和した持続的な農林業の生産活動に強い関心のある人」を入学者として求めている。

2023年の夏、新潟県では記録的な高温と渇水により、県内の農林業は大きな被害を受けた。この被害は、県のまとめによれば、県内28市町村に及んでいる（2023年9月27日報道発表）。

これらに関連して、下記の設問Ⅰ・Ⅱに解答せよ。

Ⅰ. この高温と渇水による農林業被害の具体例を一つあげ、解答用紙 No.1 を用いて 400 字以内で説明せよ。

Ⅱ. 高温や渇水の他、例えば豪雨なども含め、異常気象は今後も起こる可能性は高い。「自然環境と調和した持続的な農林業の生産活動」を行っていくうえで、異常気象による被害を軽減するためにはどのような対策が考えられるか。解答用紙 No.2 を用いて 400 字以内で説明せよ。